うとない

2026 年 10 月発行
Vol.461



会場全体の様子



子ども神輿

第２回
ウ ト ナ イ 病 院 祭

９月４日、ウトナイ病院で第２回「ウトナイ病院祭り」が開催されました。屋台や子どもみこし、景品抽選会などに 120 名超が参加。参加者とスタッフが笑顔で交流を深め、楽しい一日となりました。

９月４日、ウトナイ病院では第２回となる「ウトナイ病院祭り」が開催されました。昨年に続き、入院中の方や外来通院中の方、ご家族、ピアサポーターの皆さまを対象に、屋台や抽選会、子どもみこしなどを通じて季節の楽しさを味わっていただく行事です。前日まで雨が続き開催が心配されましたが、当日は晴天に恵まれました。風速８メートルほどの強風に悩まされながらの開催となったものの、職員の連携により安全に配慮しつつ、予定通り実施することができました。

午前９時からスタッフミーティングを行い、職員駐車場の一部を会場として設営を開始。医事課やボイラー担当者の協力も得て、約１時間で会場が整いました。屋台の調理は午前中から進められ、12 時の検食にはすべてのメニューが提供可能な状態となりました。今年の屋台は「ラムネ」「おでん」「お好み焼き」「クリーム白玉ぜんざい」と、どこか懐かしさを感じるラインナップが揃い、開始前から楽しみに来場される方の姿も見られました。

11 時には園児による子どもみこしが病棟内を練り歩きました。「わっしょい！」という元気な掛け声と太鼓の音に誘われて、各部屋から顔を出す姿や、満面の笑みで手拍子を送る姿が広がり、病棟にいながら祭りの雰囲気を感じられるひとときとなりました。

13 時 30 分の開始と同時に会場は一気ににぎわい、飲食や会話が自然と広がりました。屋台では各部署が工夫を凝らしたメニューを提供し、普段は顔を合わせる機会の少ない方同士の交流や、スタッフとの会話が生まれる場面も多く見られました。14 時 45 分からは抽選券を配布し、今年も高木蒼太郎医師が抽選会の進行を担当。職員から提供された 31 点の景品が並び、番号が読み上げられるたびに歓声が上がるなど、会場は終始和やかな雰囲気に包まれました。

参加者は 120 名を超え、入院・通院中の方、ご家族、ピアサポーター、そしてスタッフにとっても、互いの距離が縮まる貴重な機会となりました。また、屋台飲食物による体調不良や誤嚥、転倒などの事故もなく、安全対策が十分に機能した形で無事終了しました。準備から当日の運営、片付けまで多くの職員が協力し、病院全体でつくり上げた行事となりました。

ウトナイ病院祭りは、季節感を味わいながら心身の健康維持・増進を図り、交流を深めることを目的としています。今回の開催を通じて、病院が「根付く場所」としての役割をさらに強めることができました。来年もまた、皆さまに楽しんでいただける時間を届けられるよう、準備を進めてまいります。



精神科医の育児日記

精神科医　川並　剛

第１７回「言葉の出始めと言い間違い」

　みなさま、いつも読んでいただきありがとうございます。最近、３ 人目の子も発語が出てきたので、言葉について書いてみようかなと思います。私自身は、2−3 歳ごろまでなかなか喋らず黙っていたらしく、喋りはじめたらそこまで言い間違いはなかったとのこと。覚えているのは、かすがのみち駅を「さすが」のみち駅と言っていたことです。１ 人目の子は、アップダウンと言いながら屈伸をし始めたのが言葉の出始めだったように思います。「あおいミミズ、70 ページがする」といった言い間違えをしていたのが、最近はしなくなりちょっぴり残念です。２ 人目は、言葉が出てくる時に私がお尻にできものが出来てしまって、座るたびに「痛い痛い」と私が言ったのがうつってしまい「イタイイタイ」としゃべり始めてびっくりしたのを覚えています。２ 人目の子は「ユキダムラ」「オシコボリ」と言うので、それが可愛くていつ訂正するかなあと悩んでいます。３ 人目も少しずつ言葉が出始め、上の子を見ているのもあって吸収が早いなと思いますが、どんないい間違いが出てくるのか楽しみですね。



　子どもの世話でアニメ映画を見ることがある。申し訳ないのだけれど、映画館を僕は大きな寝室として使ってしまう。友情やら冒険心やらは何歳になっても魅力的に映るが、子ども向け映画は見る前から展開と結末が読めることが多いから、寝る気満々で席に着く。でもたまに、良い意味で予想を裏切り、釘付けにして全く眠らせてくれないことがある。
　ディズニーの「ズートピア」がまさにそれだった。ご存じの方も多いだろうが、多数の草食動物と少数の肉食動物がひとつの世界に暮らす物語。主人公であるウサギのジュディが都会のズートピアに憧れ、田舎を離れて警察官として働く中で、身の回りで起こる事件を追う展開が繰り広げられる。様々な動物が現れてはジュディが助け、また助けられていく中で、多様性の素晴らしさが謳われるのは想像に難くない。それで終わる単純な解決劇だと僕は想像していた。
　しかし実際は違った。多数派（マジョリティ）が自分たちに不都合な少数派（マイノリティ）を排斥するのに、大衆が持つ無意識の偏見を利用するという政治の話だった。詳細を記すとネタバレになるため避けるが、主人公ジュディは次の言葉で物語を締めくくる。
「理想を思い描くも実際の生活はきれいごとではなく過ちも犯す。足るを知り、自分たち自身で互いを理解し合う努力が必要だ。」
　解決劇の真逆。答えを与えるのではなく問いを届ける作品だった。ディズニーがこの３作目を制作するというニュースを先日、目にした。ズートピア２もまた良い意味で期待を裏切ってくれていた。そして三たび裏切ってくれるはずだと、予想外に僕はすっかりトリコになってしまっている。



精神科医　田中尚朗

第 42 回　リザボア駅

みなさんこんにちは。今回から数回にわたって、ニュートン市内にあるグリーンライン D 線の駅を紹介します。前回紹介した「ニュートン・サーキット」の南側部分を構成しています。

今回は中でももっともボストンに近いリザボア駅です。1852 年に「ブライトン・ストリート駅」として「チャールズ・リバー鉄道」の駅として開業しました。1870 頃に移転、1883 年に「ボストン・アンド・オールバニー鉄道」(ウースター線)に買収されます。そして 1888 年、「リチャードソニアン・ロマネスク様式」と呼ばれる重厚なスタイルの駅舎が完成します。しかし残念なことに、1959 年にこの路線が路面電車として生まれ変わった時に駅舎は撤去されました。

現在は駅舎はなく 2 面 2 線の構造ですが、普通の路面電車のように線路が道路に埋め込まれているのではなく、バラストを敷いた上に枕木を並べレールを敷設するという鉄道の仕様になっています。この点からも、この路線がフル規格の鉄道に起源を持つものであることが窺えます。ニュートン市内では一般道はすべて跨線橋で線路をまたいでいます。

実はこの駅、グリーンライン C 線の終点クリーブランド・サークルと非常に近い位置にあり、枝線がここにつながっています。旅客運送はありませんが、車両輸送にしばしば使われているようです。また、車両基地も併設されています。

「リザボア」の名前の由来は 1870 年につくられた「チェスナットヒル・リザボア」です。1978 年までボストンエリアの水を供給する溜池として機能していました。その後は水道システムからは切り離されていましたが、2010 年のメトロウェスト水道システムのトラブルにおいては、再び水の供給源として使われました。この時は、私の住んでいた町では水道の供給が途絶、ただちに車を飛ばして水の確保に走りました。その後 1 週間、水道は使えず、生活にかなり苦労したものです。

Dr.望月の日々雑感

国際学習到達調査「PISA」

ニュース等で耳にする「PISA（ピザ）」は、OECD が 15 歳を対象に実施する国際学習到達調査のことを言う。単なる暗記量ではなく、得た知識を日常生活の課題解決にどう活用できるかという実践的な力を測っているらしい。

2026 年 9 月に公表された最新結果では、日本の生徒は数学・科学分野で世界 5 位に位置し、依然として高い水準を保っているが、読解力は前回の 3 位から 4 位へと下落し、全体として得点低下や学力格差の拡大が課題として浮き彫りになった。

デジタル情報の氾濫や生活環境が変化する中で、多様な情報から本質を見極め、根拠を持って正しく読み解く力をいかに維持し育むかが、今改めて問われている。情報を鵜呑みにせず自ら判断する力は、子どもだけでなく現代社会を生きる大人にも欠かせないスキルだ。変化の激しい時代だからこそ、持っている知識をどう未来へ活かすか。今回の PISA の結果は、私たちが社会全体で学び続ける意味を改めて投げかけている。

デイケア川柳

あきめいたすてきな空ね青い空　★ちえみ

夜汽車にて茶色い小ビン友として　★たつゆき

● お知らせ

開院記念日による外来休診のお知らせ

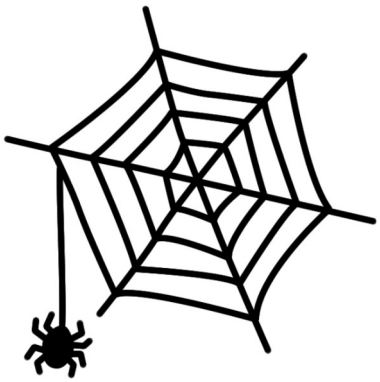
2026 年 12 月 1 日（火）は開院記念日のため、外来診療が休診となります。皆様にはご不便をお掛けしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

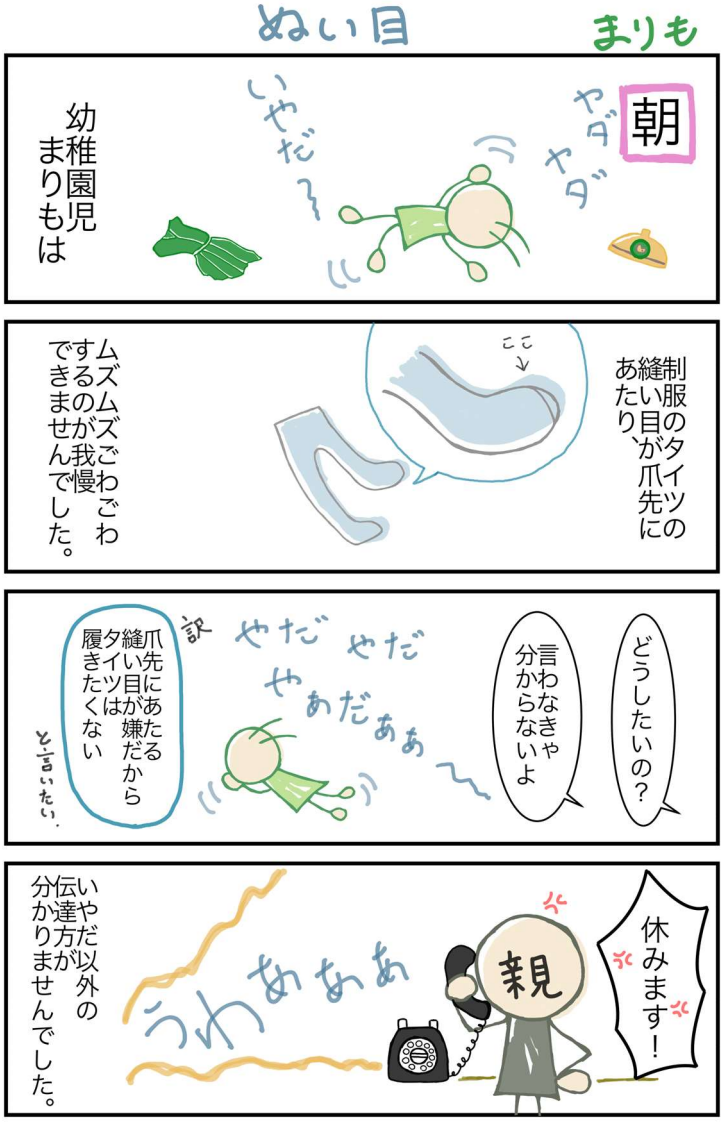
年末年始外来休診のお知らせ

ウトナイ病院は年末年始のため、2026 年 12 月 26 日（土）から 2027 年 1 月 3 日（日）までの期間、休診とさせていただきます。

なお、2027 年 1 月 4 日（月）より通常通り診療を再開いたします。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。





病む人と出会い
病む人を支え
病む人に学ぶ

発　　行
社会医療法人こぶし広報委員会
苫小牧市ウトナイ南２丁目 1-8
TEL:0144-84-5561
https://www.uenae-hp.or.jp/
https://note.com/kobushi1986

ホームページ　note　X　Instagram

≪編集後記≫

先日、私が所属している某趣味の団体で、日本に５か所ある平和の鐘を、国際平和デーにみんなで鳴らしたい！というお誘いを受け、稚内・宗谷岬にある鐘を鳴らしに行ってきました。総移動距離 773 キロ。しかもシルバーウィークの観光ハイシーズン。いろいろひっくるめても、とても楽しい企画（旅行？）になりました。九州の石垣島もなかなか大変そうだったけれど、広い北海道を走った私たちも、頑張ったと思うんですよね（笑）　（K）

写真はご本人の了承を得てから掲載しています。
本誌は道産の間伐材と広葉樹を使用しています。